第一部　紹鷗像とその茶の伝統

武野紹鷗と千利休……熊倉功夫……三
室町末期の三条西家の三栖庄経営と武野紹鷗……中村修也……三七
武野紹鷗と本願寺――三条西実隆をめぐって――……山田哲也……五六
武野紹鷗の書状――「紹鷗茄子」付属玄哉宛書状を中心に――……宇野千代子……六九
珠光「心の一紙」再考――『長歌茶湯物語』との関係において――……筒井紘一……八四
天正期・堺商人の剃髪――茶会記から――……谷端昭夫……一一五
江戸時代前期の千家の茶の湯における武野紹鷗――元伯宗旦・江岑宗左を中心として――……原田茂弘……一三五
齋田記念館所蔵武野紹鷗関係史料……鍵谷眞由実……一四九
中世美学媒介者像の蹉跌――大正・昭和前期の紹鷗研究――……田中秀隆……一六六

第二部　禅と文芸

紹鷗・宗瓦・宗朝の禅……泉田宗健……一七七
鷗の詩想……石川忠久……二二一
茶の湯と歌論に関わる一考察……福良弘一郎……二三三

『紹鷗百首』のもたらす意味――佐賀県立図書館蔵本の紹介を中心に――……石塚　修……三五一
俳諧師たちの茶の湯――『熱田大ぶく』影印ならびに翻刻――……矢野夏子……二六六
戸田勝久の紹鷗研究……小倉光夫……三〇〇

第三部　好みとわびの表現

袋棚の研究――紹鷗袋棚と利休袋棚（志野棚）――……伊東明弘……三三五
膚釜の創造――紹鷗・侘びへのとりくみ――……長野垤志……三五四
紹鷗と竹の茶道具……池田瓢阿……三七四
染織文化からみた武野紹鷗……佐藤留実……三九三
紹鷗緞子について……吉岡明美……四〇三
「小倉色紙」と茶……名児耶　明……四〇八
紹鷗時代の茶碗……竹内順一……四四七
紹鷗所持名物道具の全容――天王寺屋宗伯所持道具とともに――……矢野　環……四九一
大徳寺黄梅庵昨夢軒をめぐって――伝紹鷗好み茶室の再々考――……桐浴邦夫……五〇一
紹鷗の茶室……中村利則……五三四

第四部　武野紹鷗研究に寄せて

序文・書評・解題……三四五
系図類纂ということ……戸田勝久……三五〇
戸田勝久先生著作目録……伊東明弘編……三五五
あとがき
執筆者紹介